

社会資本総合整備計画													防災・安全交付金		令和05年01月05日	
計画の名称	寝屋川市公共下水道の整備（その３）（防災・安全）															
計画の期間	令和０５年度 ～ 令和０９年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	寝屋川市															
計画の目標	公共下水道施設の計画的、効率的な維持管理を進めるため、計画的な点検・調査、改築更新を進めます。 また、大規模な地震時でも、下水道の有すべき機能を維持するため、下水道施設の地震対策を進めます。															
全体事業費（百万円）		合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		188	A	188	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5		R9
1	計画期間内に予定している管渠の点検・調査率を0%(R5)から100%(R9)に完了させる。			
	計画期間内に予定している管渠の点検・調査達成率	0%	88%	100%
	計画期間内の点検・調査済延長(km)／計画期間内の点検・調査延長(24km)			
2	計画期間内に予定している管渠の耐震化率を0%(R5)から100%(R9)に完了させる。			
	計画期間内に予定している管渠の耐震化達成率	0%	38%	100%
	計画期間内の耐震化済延長(km)／計画期間内の耐震化延長(0.3km)			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	寝屋川市	直接	寝屋川市	管渠（ 合流）	改築	下水道ストックマネジメ ント事業	点検・調査、実施設計、改築 工事	寝屋川市	■	■	■	■	■	77		策定済	
		種別 1 は、管渠（雨水）、管渠（污水）を含む。																		
	A07-002	下水道	一般	寝屋川市	直接	寝屋川市	管渠（ 合流）	改築	下水道総合地震対策事業	耐震診断、実施設計、耐震化 工事	寝屋川市	■	■	■	■	■	111		策定済	
		種別 1 は、管渠（雨水）、管渠（污水）を含む。																		
											小計							188		
											合計							188		

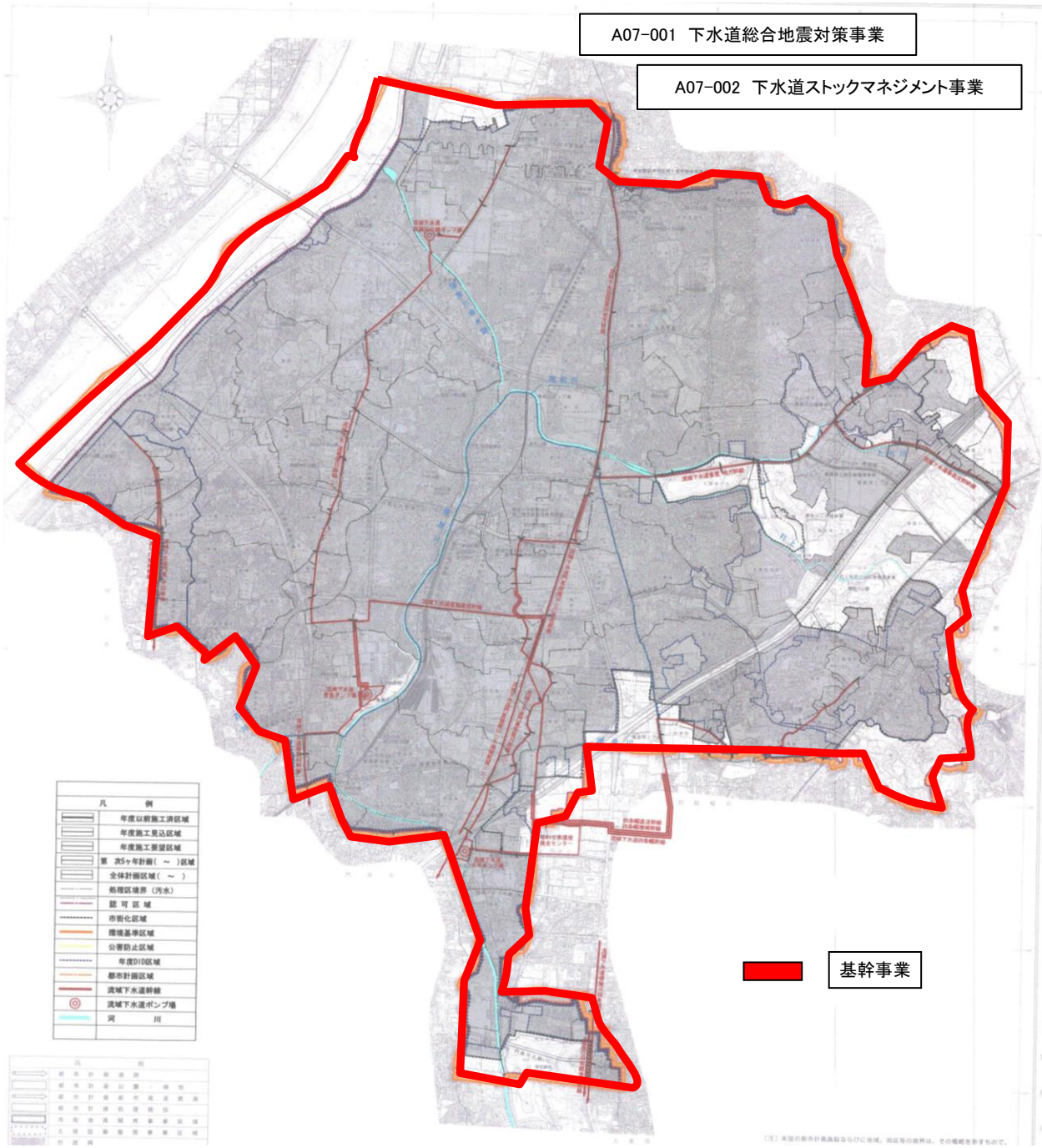
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	20				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	20				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	20				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式3)

計画の名称	寝屋川市公共下水道の整備（その３）（防災・安全）		
計画の期間	令和５年度 ～ 令和９年度（５年間）	交付対象	寝屋川市



事前評価チェックシート

計画の名称： 寝屋川市公共下水道の整備（その３）（防災・安全）

事前評価		チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 １）まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。		○
Ⅰ．目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 ２）上位計画等と整合性が確保されている。		○
Ⅰ．目標の妥当性 地域の課題への対応 １）地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。		○
Ⅰ．目標の妥当性 地域の課題への対応 ２）まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 １）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ２）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ３）目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 ４）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。		○
Ⅲ．計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 １）計画の具体性など、事業の熟度が高い。		○